

## 第2回多摩区区民会議

日時 平成26年11月19日（水）18：00

場所 多摩区役所 11階1102・1103会議室

出席者：委員・・・安倍修司、荒井精一、石橋吉章、国保久光、小塚千津子、近藤清、杉下祿郎、高橋謙一、辻野勝行、戸高仁子、配島裕美、原田弘、藤原司、細埜隆己、矢野久喜、山下宏子、余湖英子

：参 与・・・井口参与

：区役所・・・池田区長、小松副区長

区民サービス部：吉田部長、小島所長

保健福祉センター：林所長、佐藤副所長

こども支援室：池田室長

道路公園センター：布川所長

総務課：川田課長

企画課：日向課長、井川担当係長、飯塚担当係長

三枝職員、澤野職員、奈良職員

傍聴者：2名

## 第2回 多摩区区民会議

日 時 平成26年11月19日（水）午後6時

場 所 多摩区役所 11階1102・1103会議室

午後6時開会

司会 皆様、本日はお忙しいところお集まりをいただきまして、まことにありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまより第5期多摩区区民会議第2回の全体会議を始めさせていただきます。

### 1 開会挨拶

司会 それでは、開会の御挨拶と議事の進行につきまして、石橋委員長、よろしくお願いたします。

石橋委員長 皆さんこんばんは。第2回区民会議にお集まりをいただきまして、ありがとうございます。めっきり寒くなりまして、日中はそうでもないのですが朝晩本当に寒い。時たま喉がちょっとおかしいなというふうな季節になってきました。

きょうこれから第2回の区民会議においては、部会のこと、これから取り組むテーマのこと、企画部会と、これから動きをスタートするにあたっての大切な会議ではないかと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

これで挨拶にかえさせていただきます。

### 2 議事

石橋委員長 では、議事を進めさせていただきます。

まず、議事に入る前に資料等の確認をしたいと思えます。事務局から説明をお願いいたします。

事務局 それでは、事務局より御説明をいたします。

資料の確認に先立ちまして、本日の会議の公開等について御説明をいたします。

本会議は川崎市審議会等の会議の公開に関する条例に基づきまして公開の対象となっております。会議録の作成が義務づけられておりますことから集音用のマイクを設置させていただいております。また、報道席と傍聴席も設けておりますので、あらかじめ御了承ください。

さらに、本市の記録及び広報用として会議の様子を写真撮影させていただいておりますので、御了承くださいますよう、あわせてお願いたします。

それでは、資料の確認をさせていただきます。

初めに、本日の次第がございます。次に、資料1といたしまして第5期多摩区区民会議委員名簿（案）がございます。次に、資料2といたしまして本日の座席表がござ

います。次に、資料3といたしまして第5期多摩区区民会議専門部会の設置と取組テーマ、審議課題について、A4、3枚の資料がございます。次に、資料4といたしましてこれまでの意見整理の概要（取組分野の絞込み案）、A3横の資料でございます。次に、資料5といたしまして第5期区民会議スケジュール（案）がございます。A4横の資料でございます。次に、参考資料1といたしましてこれまでの意見整理と分野の再整理がございます。A3のホッチキス止の資料となります。最後に、参考資料2といたしまして多摩区まちづくり協議会広報紙でございます。

以上が本日の資料及び参考資料となりますけれども、過不足等はございませんでしょうか。ございましたらお知らせいただければと思います。後ほど足りないことにお気づきの場合も事務局までお申し出いただければ御用意いたしますので、よろしくお願いいたします。

石橋委員長 では、過不足がこれでないということで先に進めさせていただきますが、本日の出席状況につきまして事務局から報告をお願いいたします。

事務局 それでは、本日の出席状況について御報告いたします。

本日御欠席の連絡をいただきましたのが、岩野委員、小川委員、田澤委員のお三方でございます。そのほかの委員の皆様は本日御出席いただいております。ありがとうございます。

石橋委員長 ありがとうございます。

#### （1）専門部会の設置と取組テーマについて

石橋委員長 では、議事の(1)専門部会の設置と取組テーマについて、専門部会設置までの経過、専門部会の設置と取組テーマについて討議したいと思います。

事務局から資料の説明をお願いいたします。

事務局 それでは、事務局から資料の説明をさせていただきます。

資料3をごらんください。第5期多摩区区民会議専門部会の設置と取組テーマ、審議課題についてです。

1として専門部会設置までの経過でございます。8月6日に第1回区民会議ミーティングを開催いたしまして、第5期区民会議の進め方等について検討をいたしました。その後、第1回区民会議（全体会議）を9月3日に開催、9月18日には第2回区民会議ミーティング、10月15日には第3回区民会議ミーティングを開催いたしまして、皆様から課題のアンケートですとか意見交換を踏まえて皆様がお考えになっている地域課題というところについて意見交換を進めてまいりました。本日はその矢印で一番下でございます第2回区民会議全体会議ということでございまして、これまでの検討を踏まえて部会の設置等について確認をしていきたいと考えております。

1枚おめくりいただきまして、2ページでございます。2の分野の絞込みと専門部

会の設置についてでございます。

(1)として各委員が考える地域課題の抽出と分野の整理でございます。各委員から出された地域課題に関する御意見、アンケートと第2回ミーティングでの意見交換を踏まえまして、区民会議での検討対象の候補とする分野を9つに再整理し、さらに4つに絞り込みました。

これにつきましては資料4をごらんください。

皆様からいただきました御意見については、まず最初に、また、参考資料1もあわせてごらんをいただきたいと思っておりますけれども、こちらの参考資料1に全てのアンケート結果ですとか、第2回ミーティングでの御意見を整理させていただいておりますけれども、それを簡略化した形の資料が資料4でございます。

まず最初に左側で「地域課題アンケート等が出された意見」ということで、数字が振ってなくて恐縮ですが、一番上の「障がい者福祉」から一番下の「新エネルギー」まで11分野に整理をいたしました。それを第2回区民会議ミーティングで出された意見による再整理をしたところ、①の障がい者、子ども、高齢者の地域での見守りから⑨の環境まで9つに再整理したものでございます。

これを踏まえまして、一番右側、「分野の絞り込み案（たたき台）」というところで「高齢者等が安心して生き生きと暮らせるまち」、「次世代を育むまちづくり」、「人・組織・地域のつながりづくり」、「区の魅力・まちの活性化」の4つに絞り込む案をお示したところでございます。

この案件につきまして第3回の区民会議ミーティングで皆様に御議論いただいたところ、網かけがしてあります下の2つ「人・組織・地域のつながりづくり」と「区の魅力・まちの活性化」の2つの分野に絞り込みをしていこうという方向で確認をいただきました。

資料3にお戻りいただきまして、(2)でございます。専門部会の設置についてでございます。これまでの区民会議の例を踏まえ、審議課題に対してより密度のある調査・審議を行うために、1部会当たり10名程度の委員数とするため、第5期区民会議では専門部会を2部会設置することとしたいと考えております。そこで、再整理した9つの分野及び4つの分野の絞り込み案をたたき台として、以下の視点を参考に専門部会の候補となる分野の絞り込みを行いました。

その結果、先ほど申し上げた2つの分野に絞られたわけでございますけれども、本日は、きょうの部会までの間に各委員が取り組みを希望する分野を選択していただきまして、あわせて部会名称の提案をいただきました。それがこの2ページの一番下にございます部会名称案でございます。

分野の人・組織・地域のつながりづくりにつきましては、つながり部会からわくわく多摩部会の5つの御提案、区の魅力・まちの活性化につきましては、多摩区再発見

部会からいきいき（生き生き）多摩区部会までの御提案をいただいております。本日はこの中から選択することも可能ですし、ここにある御意見を踏まえて皆様のアイデアをもう一度絞り出していただくことも可能でございますけれども、部会の名称については決定をしていきたいと考えてございます。

3 ページに参りまして、所属部会についてでございますけれども、第4期多摩区区民会議では、各部会での検討状況を委員全員で情報共有する必要性や、区民会議全体として各部会の審議課題にかかわっていく重要性が指摘されたことなどから、以下のような会議運営を行いました。第5期区民会議においてもどのように対応するかということについて検討する必要があるとございます。

1 つに、所属部会以外の部会の開催日時、会場についても各委員に連絡する。2 つに、部会の結果については確認メモを作成し、ファクス、メール等で全委員に配付する。3 番目に、所属部会以外にも参加を可能とする。4 番目に、所属部会以外の部会に参加した場合でも意見の発言を可能とするというものでございます。

続きまして、(4)でございます。企画部会の設置についてでございます。企画部会については、第4期までの区民会議において、主に全体会の前に開催し、全体会の次第や区民会議ニュースの内容等について検討・調整する役割を担ってまいりました。第5期区民会議におきましても、会議の円滑な運営を行うため、正副委員長及び正副部会長で構成する企画部会を設置したいと考えております。なお、企画部会においても十分な審議、議論を行うため、正副委員長は正副部会長を兼任しないものとしたしまして、この後御選任をいただきたいと思いますと思っております。その結果、企画部会の委員数は7名となります。

続きまして、4 ページをお開きください。

3 として、専門部会における取組テーマについてでございます。

第4期区民会議では各部会が検討する審議課題のテーマとして、下表の取組テーマを定めました。これは事前のミーティングなどで行ってきた地域課題の把握と整理、意見交換等を踏まえまして、各部会の審議課題の方向性を示すものとして全体会議で確認したものでございます。

第4期多摩区区民会議ではコミュニティ部会の取組テーマが「顔の見える地域に根ざした『絆』を構築する」、これにつきましては当初は人とのつながりを深める方策づくりとなっておりましたけれども、途中で皆様の合意により変更したものでございます。自然災害部会につきましては「いざという時に助け合えるしくみづくり」という取組テーマを設定いたしました。

第5期区民会議専門部会におきましても部会名称を補足して、各部会の審議課題の方向性を示すものとして取組テーマを設定することがよいのではないかと考えております。現段階では第3回ミーティングまでの検討経過を踏まえ、分野の絞り込み案及

び審議課題になりそうなものから、取組テーマとしてはそれぞれ以下の案をたたき台として御検討いただきたいと考えております。現在、分野の絞り込み案がございます「人・組織・地域のつながりづくり」と「区の魅力・まちの活性化」、この2つのキーワードをベースとした取組テーマにしてはいかがでしょうかという提案でございます。

部会の設置と取組テーマについての資料の説明は以上でございます。

石橋委員長 御説明、ありがとうございます。

これまでの1回の区民会議と3回のミーティングで、このように資料をまとめていただきました。

これからの進め方についてですけれども、まず、専門部会2つというふうにミーティングの中では決めておりますが、皆様方ともう一度きちんと部会設置につきまして決めさせていただきたいと思えます。

取組テーマとか部会の名称というのは、その後、部会に分かれた後で決めていきたい。また、決めた後、全体で集まっていたいただいてもう一度きちんと再確認していきたいという手順を進めたいと思うのですが、それでよろしいでしょうか。

〔「了解です」と呼ぶ者あり〕

石橋委員長 了解ということなので、そのようにさせていただきたいと思えます。

## (2) 所属部会の決定

石橋委員長 それでは、まず、部会ですが、それぞれ御希望をされたのがメンバー表、資料1に書かれております。下のほうに書いてありますが、区の魅力・まちの活性化が11名、人・組織・地域のつながりづくりが9名という編成になっております。まだ中身を議論しないで、またこの後、変わりたいという方が、ここは出すだけ希望しましたけれども、きょうここに来て、私はこちらの部会にというふうにエントリー変更される方、おられますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

## (3) 各部会での検討

石橋委員長 ないようですので、これからは部会に分かれて、先ほど説明しました部会名と取組テーマ、その前に部会長、副部会長を決めていただきたい。この手順についてもう一度事務局から説明をお願いいたします。

事務局 それでは、先に部会に分かれて御意見を交換していただくことになりましたので、少し配席を変えさせていただきます。事務局が中に入りまして配席を変えさせていただきますので、大変恐縮ですが、お手荷物だけお持ちいただいて立っていただければと思います。大変恐縮でございます。

具体的には皆様の大きな口の字を2つに分けます。今、委員長がいらっしゃるほうを人・組織・地域のつながりづくりで、委員長と反対側のほうを区の魅力・まちの活性化という形で分けさせていただきますので、席の移動が必要になる方もいらっしゃるのですが、席はそのままにして、事務局が動かしますので、よろしくお願いたします。

各部会に分かれて御議論いただきますので、ここからはマイクを通しての意見交換ではなく、それぞれで意見交換をしていただきたいと思います。

傍聴の方、区役所の職員、参与の先生につきましては、もし聞こえない場合は、ぜひお近くに寄っていただいて意見交換の内容を聞いていただければと思いますので、よろしくお願いたします。

[各部会での検討]

#### (4) 各部会からの報告と意見交換

石橋委員長 どうも御苦労さまでございました。

それでは、それぞれの部会での検討内容について御報告をお願いしたいと思います。

御報告をいただきますのは、正副部会長の選出の結果と、第1回目部会の日程と部会の名称(案)、主な意見について御報告をいただければと思います。

それぞれの部会長からお願いしたいのですが、どうでしょうか。どっちが先にいきましようか。そちらがいきますか。こっち側ではなくて奥のほうの島から。

杉下委員 では、まず、部会長は私、杉下禄郎になりました。副部会長は矢野さんです。いろいろと経緯については矢野さんに説明していただこうと思っております。

会の名前は大変いろいろと議論が活発にされましたけれども、結論としまして、やや長く感じますが、多摩区の魅力いきいき部会。なかつんなどはなくて、このままです。いきいきについては平仮名でいこうと。今後検討していきながら、いろいろ異論が出れば、なるべく早目に変えるならば変えるところは変え、手を加えていこうということですが、現在はそれで決まりました。

次回の会は12月5日、18時から20時ということで予定しました。

ここまでの経緯について詳しく説明する必要があるれば、矢野副部会長から説明させていただきます。

石橋委員長 では、副部会長、一言あるそうですから。

矢野委員 経緯というか、討議、議論の内容について御紹介をするということによろしいでしょうか。

部会名を議論する前に、そもそもこの部会で検討しなければいけない範囲をどこなのだろうということで、もう一度確認をしまして、それにほとんど時間を費やしまし

た。それがこの資料4です。資料4で「区の魅力・まちの活性化」というところがこの部会の範囲ですけれども、そこを指している意見等々を出てきたところがどこなのか。具体的にはここで言うところ「④区の魅力の再発見と活用」というふうにくくられている範囲、「⑦景観・まちの活性化」、「⑧まちなかのマナー・モラル向上」、「⑨環境」というところを指しているのか、それをまとめてこの部会名にしているということですから、この内容について資料を確認しました。

それを指しているものになるのが、左側の分野名でいきますと地域の活性化、景観まちづくり、マナー・モラルの向上、自然の保全というのが一番左側の分類でございますので、この横について過去の意見、議論を再確認した、リマインドしたことになります。

その後、事務局からアドバイスで、「区の魅力・まちの活性化」という、この資料の一番下に、若い世代の定住というのが入っていたというお話がありまして、矢印的にはない、この図の中にはないのですけれども、若い世代の定住というものも入っていたのではないかと御指摘がありまして、若い世代の定住というのは一番左のくりでいきますと、上から4番目に若い世代の定住促進というものが挙げられておりますので、それも一応眺めました。

皆さん議論としては非常に幅広い範囲のことをくくられていて、今後どのテーマについてどうやっていくのか、大変だねという意見がありました。

石橋委員長 ありがとうございます。

では、こちら側の部会を部会長の方から御報告をお願いいたします。

小塚委員 部会長になりました小塚といいます。よろしく申し上げます。副部会長は国保さんになりました。

部会名称は人・まち・わづくり部会ということで決まりまして、人は漢字でまち・わは平仮名です。というところで名称としては決まっています。

取組テーマはまだ決まっていないのですけれども、前期で使った人が見える地域を目指して絆を構築するところを今のところ置いております。最終的に話し合った結果、災害のときこそコミュニケーションではないかということで、お話はまとめております。

次回の部会は12月17日の水曜日、夜の18時から20時という形になっております。

皆さんからいろいろお話を聞かせていただいたのですけれども、アドバイスを役所の方からしていただいて、審議課題、企画提案書をどうするかという話をしていたんですけれども、背景となる多摩区の現状と課題というところで皆さんにお話を伺いました。町内会の話とか3大学の代表の方もいらっしゃるの、学生さんとのコミュニケーションをどういう形でやっているのかとか、あと、お子さんとはどうしていきましようとか、その中でいろんな話をしていましたので、こういう形になってきたと



思います。

あと、国保さんに交代させていただきます。

国保委員 今回の部会長の話でほぼ尽きていると思いますけれども、私としては前回、4年もコミュニティ部会をやって、具体的な結果が出ないというのは、現状のコミュニケーションのあり方、あくまでも顔の見える、親戚同士でおはようございますと挨拶する、そういう人と人との関係を余り重視しますと、現在はもうコミュニケーションのとり方が全然違うわけで、年齢にもよりますが、学生さん等々若い人、それから各部署部署、いろいろな人間関係は、生の関係もありますし、スマホ、パソコン、携帯等、メール等のとり方、いろいろなコミュニケーションのとり方があるので、現代風の、今風の、今行われているコミュニケーションのとり方を重視して、それでやっていったらどうかなというふうなことを、私としては特にお願いをしておきました。あとはもう部会長がおっしゃるとおりです。

石橋委員長 ありがとうございます。

多摩区の魅力いきいき部会のほうで取組テーマまで進みましたでしょうか。

杉下委員 具体的には非常に大きいテーマもあるし、あちこち、例えば福祉協議会とか、外部のいろいろな団体との関係の整理はまだまだ全くゼロですし、それから、具体的に、この区民会議の委員が具体的な手足を使ってできる、やっていいかどうか、できるかできないかなんていうこともあるし、テーマの大小の整理もまだできていないので、その辺を次の12月5日に具体的に整理して、どこまで我々ができるかということを検討することにいたしました。

石橋委員長 ありがとうございます。

では、全体で部会の名称について、一緒にかかわって討議していなかったわけですから、それぞれ何か質問とかありましたら、意見交換ということで少しお時間をとりたいかなと思っているのですが。

沈黙の時間になるともったいないので、これで名称につきまして多摩区の魅力いきいき部会で、いきいきが平仮名、それから、もう1つのほうは、人・まち・わづくり部会で、まちとわが平仮名という部会名称ですが、これでよろしいでしょうか。

お声はないけれども、うんうんとうなずいていますから、これで。では、この名称でいきたいと思います。

それから、1回目の専門部会のそれぞれの開催日は、多摩区の魅力いきいき部会は12月5日、18時から、人・まち・わづくり部会は12月17日、18時からということになりましたので、よろしく願いいたします。

それから、各部会で取り組みのテーマにつきましては、多摩区の魅力いきいき部会につきましては第1回のときに仮でもいいですから設定したいという意向でよろしいでしょうか。

私は人・まち・わづくり部会の部会長ではないですけれども、こちらのほうも仮として人・組織・地域のつながりづくりという、とりあえずここに事務局の提案どおりにしておきましょうと。走りながらそれはまた変えるということで、これが最後までいくということではないということ的前提に、皆さんで了解を得たと思っております。

では、多摩区の魅力いきいき部会につきましては、取り組むテーマにつきましては第1回の専門部会で決めるということよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

#### (5) その他

石橋委員長 では、次第に従いまして、その他に入りたいと思います。

事務局から何かあれば説明をお願いしたいと思います。

事務局 それでは、区民会議ニュースにつきまして御説明をさせていただきたいと思っております。

通常、企画部会等で内容の御確認、御検討をいただいて、全体会議に諮るという流れになりますけれども、第1号の記事は、委員の皆様の御紹介や、きょう決めていただきました部会の設置、それから、取組テーマ、これは決まっている分についてということになりますけれども、他には、これまでの区民会議の取り組みを御紹介する内容になっております。最初の多摩区の魅力いきいき部会は12月5日ということで設定されておりますが、人・まち・わづくり部会が12月の中旬ということで、双方の部会で御確認をいただいてからということになりますと少し発行がおくれてしまいますので、事務局、コンサルで内容を詰めさせていただいて、できたものにつきましては各委員の皆様に個別にデータ等で紙も含めて御確認いただいて、発行するという流れにさせていただければと考えておりますが、いかがでしょうか。

石橋委員長 ありがとうございます。

区民会議ニュース第1号の発行、編集の仕方についての説明でしたが、皆さんから御意見ございませんでしょうか。

杉下委員 そのことに関してではないのですけれども、この今回の区民会議が発足してから市報とかにはほとんど、市報というのですかね。川崎市のPR紙に全く報道されていないんじゃないかという気がするんです。小さくてもいいので、やはり区民会議が動き出しているよと、どんなことをやっているよと。まだ成果はもちろん全く上がっていないわけですが、それはもう無理もないことで。ただ、動き出しているということぐらいは、やはりPRをもう少し徹底してやっていただく必要があるのではないかと思います。

というのは、きょうは井口議員に出席していただきましたけれども、ほかの議員の

方は全くお出になっていないので。昔というか、区民会議発足から二、三回は、もっともっと皆さん、議員の方々も関心を持ってくださったというふうに思うんですね。そのことは大分私は気になっています。

ということで、もう少しPRについて、PRというかな。区民会議の存在をもう少しアピールしていく必要があるのではないかと思います。

石橋委員長 ありがとうございます。

今の杉下委員から言われましたのは、もう1つのこの区民会議の存在のこともありますけれども、この区民会議ニュースの第1号の発行の仕方については、一応皆様、御了解をしていただけますでしょうか。

それから、もう1つの、この第5期区民会議が発足したよということにつきましては、行政のほうでどのようにこれまでPRしてきているのかを御説明していただけますか。

事務局 今、杉下委員から御指摘がございましたとおり、市政だよりの区版等でこの間、御報告させていただいていない状況ではありますので、直近の編集スケジュールに沿って区版のほうに載せられるようにしていきたいと思っております。

あとは、これまでですと、どうしてもホームページ上でお知らせするというぐらいしかできていないので、今後のPRの仕方、ぜひこの区民会議ニュースというものもこれからつくっていきますので、これは皆さんも手に持ってお知り合いの方に配っていただいたりとか、出身の団体で配っていただいたりとか、やはり一番我々が感じておりますのは、口コミというのが一番大きいなと思っておりますので、我々も御指摘いただいた市政だよりに載せていきたいと思っておりますので、ぜひ皆様も御協力をお願いしたいと思っております。

石橋委員長 ということですが、杉下委員、そんなことで進めているそうです。

私も他区の区民会議のPRの仕方を見ますと、特に中原区は一番人目がつくようなところに、専門部会も含めて開催日等、こういうテーマでやります、傍聴よろしくというふうに掲示しているわけですから、やっぱり他区のいいところは盗んでやっていただきたいと思います。

それから、参与の方々の御出席が少ないというのは、逆に言ったら先人も含めて、私たちが耳を傾けていただけるような討議をしないがためではないかなと。これは双方にあるのではないかなと私は感じていますので、これからは出席していただけるように、まず私たちも頑張っていかなければいけないのではないかなと思っております。

何しろこの会議の日程というのは、ここにお集まりの方々の御都合で、一番そこが最優先で決めていますから、こんな急に衆議院解散だとか何とかになると、おたおたしておられない方々ばかりですので、ある意味ではそんなことに配慮しなくていいん

だというふうになれば、それまでですけれども。それはお互いに、この区民会議の存在は皆さんとも協力していきたいと思っております。

そのほか皆さんからごさいませんでしょうか。

国保委員 例えば、芋堀りでも何でもよろしいです。お祭りでも。その下に区民会議が主催しているということを書いたらどうだという意見があったんですね。だから、なるべく機会を捉えて区民会議の文字を人が見るところに置けるときは置く。そういうふうなことをこれからやっていけたらいいかなというので、1つ意見として出しておきます。よろしく。

石橋委員長 ありがとうございます。

ほかにごさいませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

### 3 閉会挨拶

石橋委員長 では、ないようですので、これできょうの区民会議を閉会とさせていただきます。

まず、閉会の挨拶は戸高副委員長、お願いいたします。

戸高副委員長 本日もお忙しい中、区民会議に御出席ありがとうございます。

本日は2つの部会に分かれまして、それぞれが多摩区の魅力・いきいき部会、人・まち・わづくり部会ということで、これまで重ねてまいりました議論をようやく皆様のイメージで2つの部会が誕生できたと思っています。今後もただいまありましたように区民会議の開催のPRもしていただきながら、私たちも積極的に地域の活動をしていच्छる皆さんの目線からも、この2つの課題を抱えて、じっくりしっかり取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

石橋委員長 では、お忙しい中、最初から参加していただきました井口参与に感想なりをいただきたいと思っております。

井口参与 皆様お疲れさまでございました。本当に確かに世の中がちょっと動いておりますものですから、なかなかばたばたしておりますけれども、いつも言うことで繰り返して大変恐縮ですけれども、皆様方のこの議論が私には本当に勉強になっておりまして、来たくて来ております。

いろいろと議論も大変でしょうし、それから、テーマが両方とも大変大きいので、どうまとまっていくのかとか、それから、結果的にこの形として見えるようになるのかということはなかなか難しいかもしれませんが、この議論の過程自体が非常に大事だろうと思っておりますし、いろんな団体から来られている方が多いので、各団体の皆さんがその中で議論が、いろんな団体との交流が深まっていくことによって、また違う視野ができてくるというふうに思って聞いておりましたので、ぜひ実りある、議

論自体が活発化されることを心から期待しておりますし、許す限り私も必ず来て勉強させていただこうと思います。

私も議会に戻って、この中身をしっかり伝える、どう議会に生かすかということも考えていこうと思いますので、これからもどうぞよろしく願いいたします。

本日はお疲れさまでございました。ありがとうございました。

石橋委員長 どうもありがとうございました。（拍手）

では、最後に多摩区長から一言。

区長 本当に長い間ありがとうございました。

本日は専門部会の設置ということでございまして、今後1年以上にわたりまして、長い年月になりますけれども、皆様方の熱心な御討議、ステップを通しまして、私ども多摩区としても提言なり内容について十分に精査して、できるものはできるということでございますので、頑張っていきたいと考えておりますので、ぜひいろんな形で、いろんな立場の方が御参集されているということでございますので、ぜひとも活発な議論をしていただきたいと思いますと考えております。

本当にきょうはありがとうございました。（拍手）

石橋委員長 では、どうも皆様御苦労さまでした。

午後7時55分閉会